

IV-163 アプローチとしての歩行空間に関する基礎的研究

—神社・寺院のアプローチ—

東京工業大学 正員 鈴木忠義
東京工業大学 正員 樋口忠彦
東京工業大学 学生員 北村真一

I. 概要

この研究は都市街路の前進として、神社・寺院のアプローチ空間を、歩行空間と雰囲気演出の2面から分析したものである。社寺のアプローチは、現在残っている歴史的歩行空間として典型的なものである。それらは、人間の心理面に配慮して設計されており、用途（信仰対象へ向う道）、目的（歩きやすく、雰囲気を演出する）、起点（一の鳥居、山門など）、終点（本殿、拝殿、本堂など）が明確なもので、これから分析を始める事が、最もわかりやすいと思われる。まず、人間が快適に歩くことのできる道を求めて、歩行空間の快適性の要因を見出し、さらに、景観の変化という観点から、快適性及び演出面を分析してゆくこととした。ここにおいて、歩行行為は、アプローチの歩行と回遊的歩行の2つに分類できる。前者は、単一の目標物へ向って歩く行為で、後者は、多くの目標物をめぐり歩く行為で、後者は前者を複合したものとも考えられる。

II. 調査・分析・結果

アプローチの良い社寺を、主に関西を中心に40ヶ所選び、現地調査を行った。調査項目は、距離・道幅・見通し・モニュメント・マテリアル・路面・勾配・歴史などである。現地の空間と人間行動の原理（知覚心理学、歩行行動の環境による影響など）とを照合させ、そこからわかった事についてまとめた。歩行空間の快適性に関する要因は主にちっにまとめられる（表-1）。

表-1 歩行空間の快適性の要因

景観変化(時間性)	1 周辺環境	社寺の一带をとりまく自然環境・門前町など。
	2 イメージ・ファニチュア	目的物のイメージを与えるもの。鳥居・コマヌなど。
	3 距離	時間距離を主に考えた。
	4 景観変化	途中の景観の変化は人を飽きさせない。
	5 感覚的快感	五感で感じる快-不快、樹の香、鳥の鳴声など。
風景の美しさ	6 風景の美しさ	風景の絵画的美しさ。
連続性	7 連続性	心理的にも、物理的にも繋がっていること。
オリエンテーション	8 定位	運動中に自分の空間的位置を知る。
	9 方向を示す	目標へ方向を示す。鳥居・並木・社寺標など。
交通機能	10 流動制御	人の流れの上手なさばき。
	11 アクセス	多方面から来訪する際の便利。
	12 安全性	人間の身体的安全、人車分離・階段の手すりなど。

Ⅲ. 景観変化

景観変化は、主に時間距離と変化する要素とに関係する。6分以内の社寺は、人間が近いと感ずるゆえに神厳性を失い、6分以上のものは長さゆえに、疲労や飽きを感じるので、この長いものにとって景観の変化がそれを補うものとして考えられる。

景観変化は東大の村田隆裕氏の論文にある。情報量を用いて計量化した。ここでは、長さ6分～24分の社寺を分析し、シーンは便宜的に1分ごとにとった。さらに、情報量変化、エントロピー変化の2軸を用いたのは、変化をより正確に測定するためである。さらに質的变化を考慮した。40ヶ所のうち、いくつかの社寺の変化の大きさを半径にとり、図-1に表わした。

図-1を見ると明らかな様に、変化の集まった区間と、変化のほとんどない区間の2つがあることが、わかる。これから、変化の数によって4つのタイプに大きく分けられる。時間距離が長くなるにつれて、変化の数も増えていることがわかるし、少くとも6分ぐらゐの間に、変化があることがわかる。(リズム)

Ⅳ. 演出面

アプローチを演出面から見ると、主に印象化と、演出の効果(尊厳さ、清浄さ)が考えられる。ドラマのクライマックスまでの演出で、最後の変化区間(目標物の手前)と、その前の無変化な区間が最も印象的であり、重要なものである。出雲大社の松並木などが顕著な例である。効果をあげるものは、距離感(長さ)、雰囲気をつくる周辺環境、装置の素晴らしさなどである。

Ⅴ. 現在の利用

現在、社寺は、信仰対象、観光、地域レクリエーションに主に利用されている。観光資源性の高いものは、観光利用が主となるが、信者の来訪も多い。本来の観光の意味からは、やはりアプローチにぞって歩いて見るべきで、時間的制約から、近くに車を入れるのは資源の保存上よくない。アプローチ自身が社寺では重要な資源であって、観光地、一般社寺ともに、アプローチ全体を保存するのが望ましい。

Ⅳ-1 アプローチのタイプ

タイプ	パターン	プレイス	タイム
7	6 12 18 24 (分)		
1		清水寺	8分
2		長谷寺 熱田神宮 白山比咩神社 靖国神社 賀茂御祖神社 豊受大神宮 吉備津神社	6分 — 8分
3		室生寺	15分
4		神護寺 日吉大社 日光東照宮 明治神宮 皇大神宮	10分 — 18分
5		鶴岡八幡宮 出雲大社 鞍馬寺 春日大社	15分 — 24分